

キッズ・モニターアンケートの概要 「農林水産業と農林水産物について」

アンケートの実施結果は、以下のとおりでした。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

概要

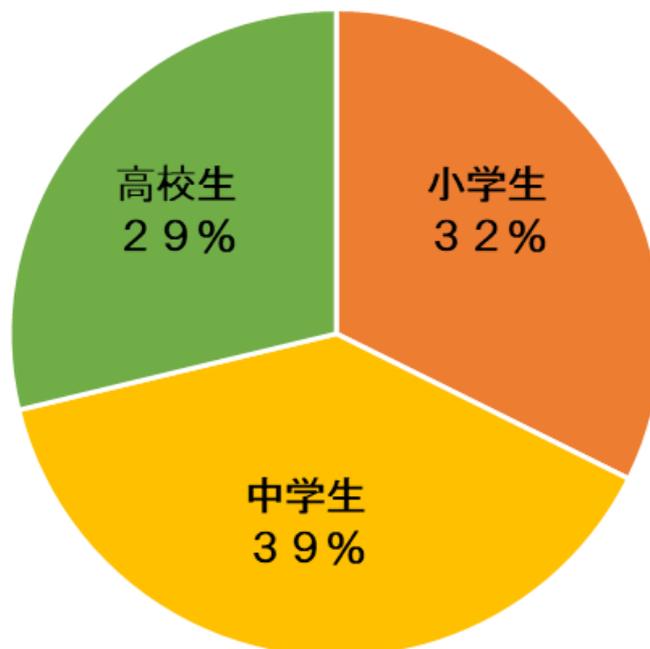
1. 実施期間 令和5年12月8日（金）～令和5年12月21日（木）
2. 回答者数 139人
3. 回答率 23.9%（139人／581人）
4. 実施方法 インターネットによるモニター調査
5. 担当課 農林水産部フードイノベーション課

アンケート結果概要

Q1 あなたの年代はどれですか。

【単一回答】

答えていただいた方の年代は、グラフのようになりました。

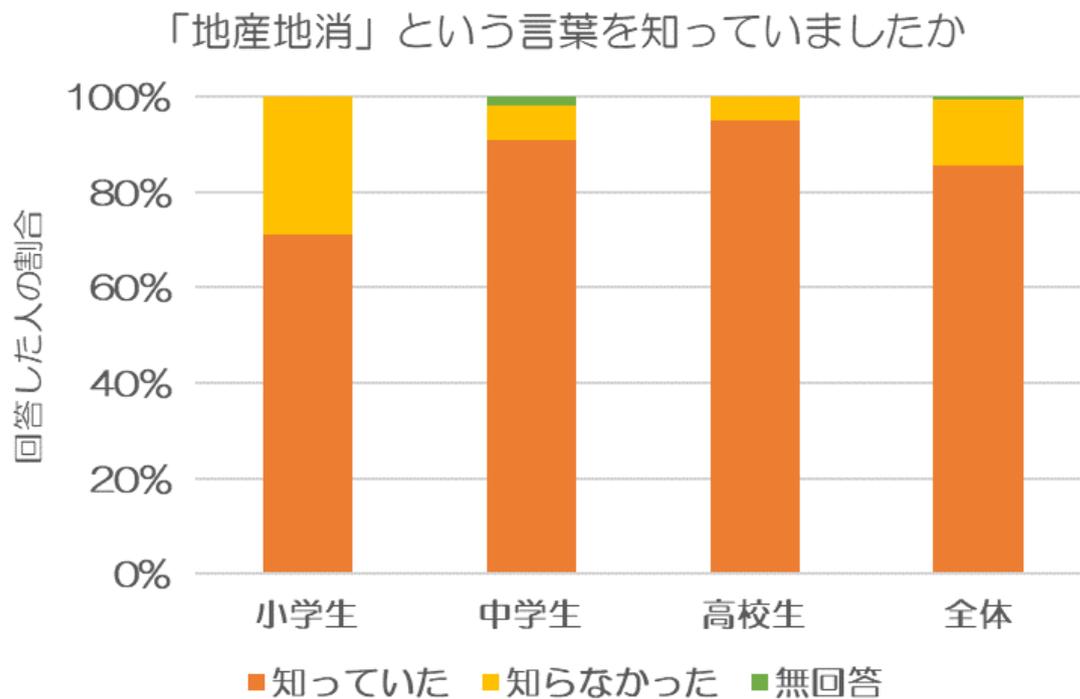


Q2 あなたは「地産地消」（地域（ちいき）で生産されたものを、その地域で消費（しょうひ）すること）という言葉を知っていましたか。

【単一回答】

「地産地消」という言葉を「知っていた」と回答した人は 86%、「知らなかった」と回答した人は 14%でした。

年代別では、「知っていた」と回答した人は、小学生が 71%、中学生が 91%、高校生が 95%でした。



Q3 「地産地消」のよいと思うことについて、あてはまるものをすべて
えらんでください。

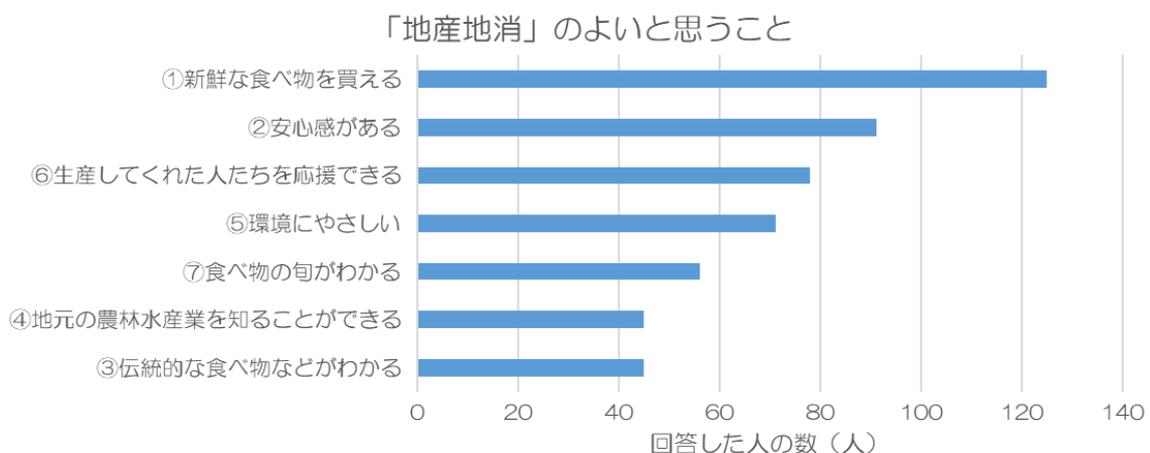
【複数回答】

以下の選択肢から、選んでもらいました。

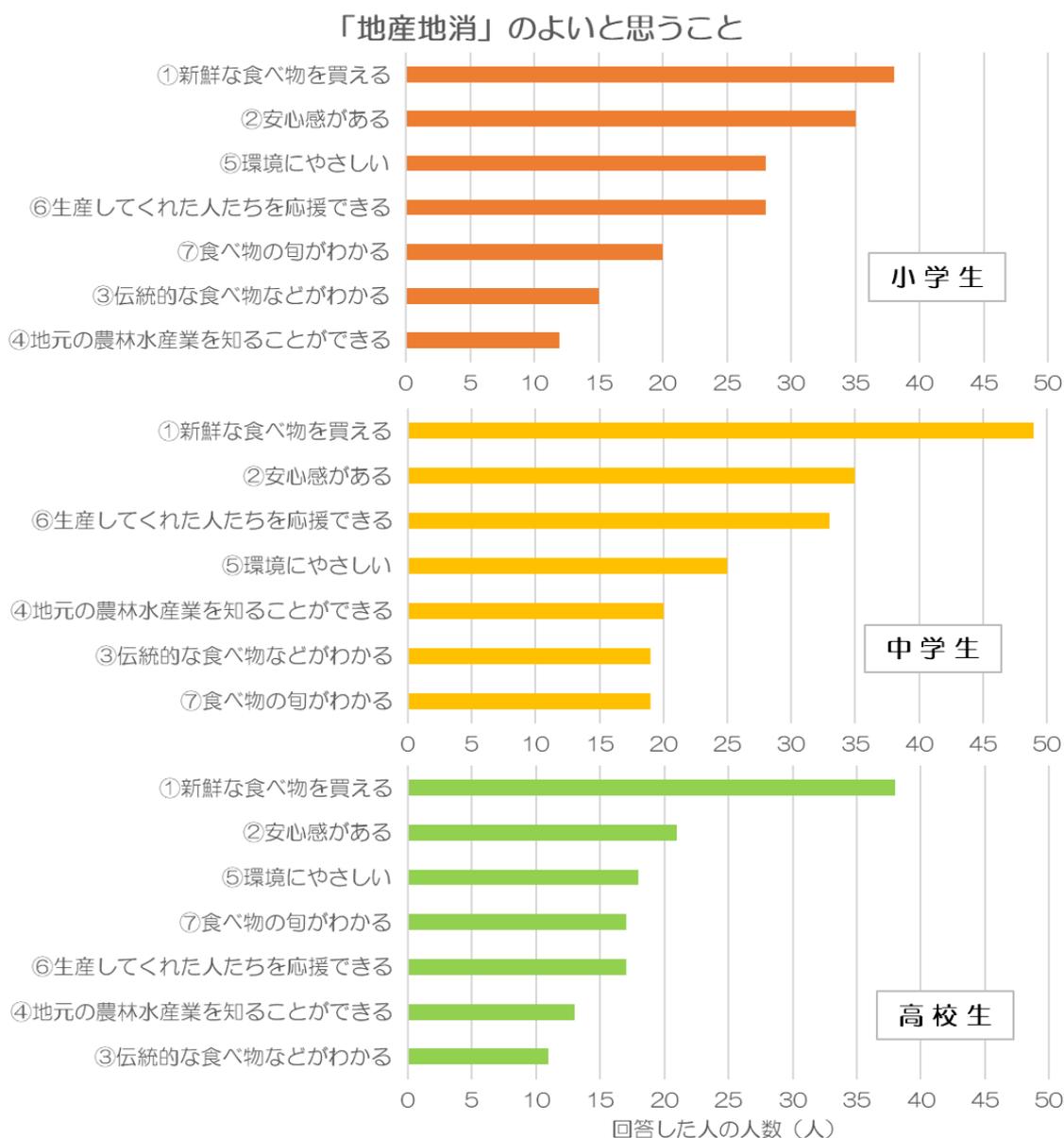
- ① 地元で生産された、新鮮（しんせん）な食べ物を買うことができる。
- ② 身近なところで生産された食べ物には安心感がある。
- ③ 地元の伝統的（でんとうてき）な食べ物や、食べ方がわかる。
- ④ 地元の農林水産業を知ることができる。
- ⑤ 食べ物を運ぶために使うエネルギーが少なくすむので環境（かんきょう）にやさしい。
- ⑥ 地元で生産してくれた人たちを応援（おうえん）することができる。
- ⑦ 食べ物の旬（しゅん）（野菜や魚などがとれる季節、おいしい季節）がわかる。
- ⑧ その他

全体では、「新鮮な食べ物を買うことができる」を選んだ人が125人（全体の91%）で、1番多い回答でした。2番目は「安心感がある」（91人、66%）、3番目は「生産してくれた人たちを応援できる」（78人、57%）でした。

「その他」の回答としては、「違う地域の人に勧められる」、「身土不二（しんどふじ）の考え方に合致している」「わからない」といったものがありました。



年代別でも、1番多い回答は「新鮮な食べ物を買うことができる」、2番目は「安心感がある」で、どの年代でも同じでした。その他は、年代で違う結果になりました。



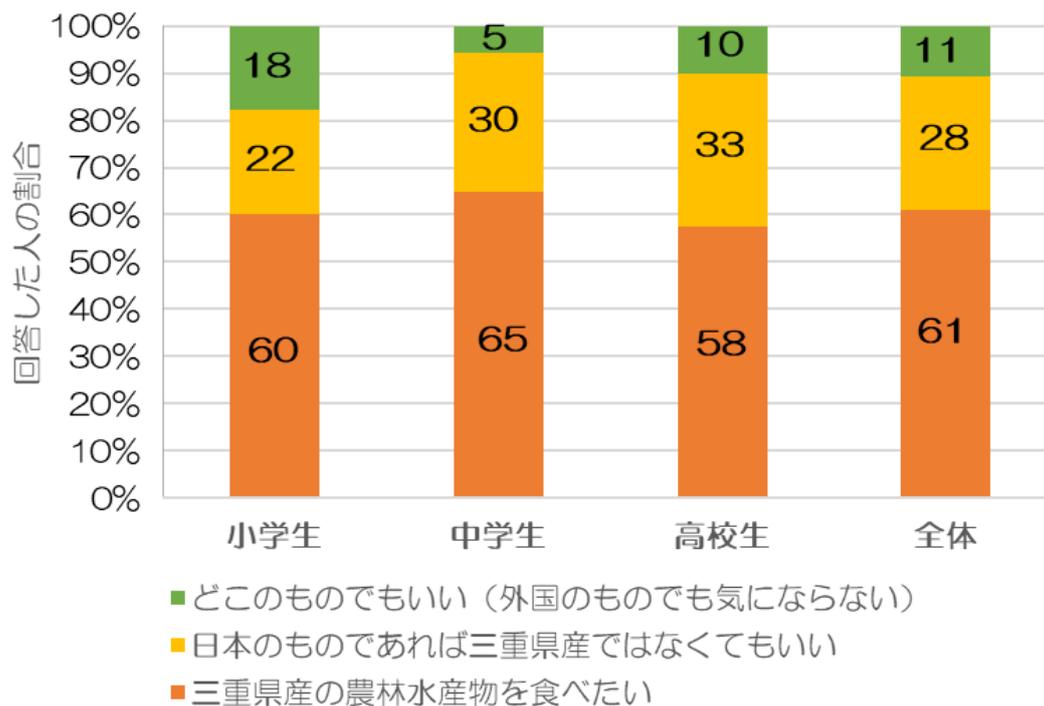
Q4 三重県は、南北に長く、山も海もあることから、お米や野菜、果物、お茶、お肉、卵、キノコ、魚など、いろいろな農林水産物が生産されています。地元の食べ物を知る機会として、学校でも地元の食材を使った給食に取り組んでいます。

あなたは、地元の農林水産物を使った食事を食べたいですか。

【単一回答】

「三重県産の農林水産物を食べたい」と回答した人がどの年代でも1番多く、全体では61%でした。

また、「三重県産の農林水産物を食べたい」と回答した人は中学生で多く、「どこのものでもいい（外国のものでも気にならない）」と回答した人は小学生で多い結果となりました。



Q5 地域の農林水産業や農林水産物を知ることができる体験や授業（じゅぎょう）の中で、あなたが経験（けいけん）したことがあるものをすべてえらんでください。

【複数回答】

以下の選択肢から、選んでもらいました。

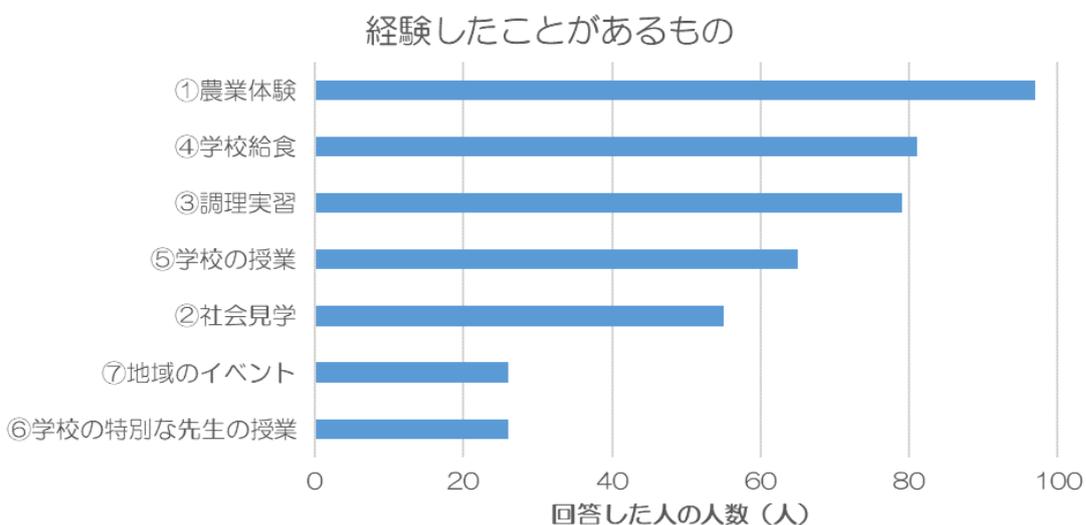
- ① 農業体験（学校や家で野菜などを育てることを含（ふく）む）
- ② 農場・牧場・漁港などへの社会見学
- ③ 自分たちで育てたり収穫（しゅうかく）した食べ物や、地域の食べ物を
使った調理実習
- ④ 地域の農林水産物を使った学校給食
- ⑤ 学校での社会や生活などの授業
- ⑥ 学校で特別な先生が来て行う授業
- ⑦ 地域のイベント
- ⑧ その他

回答したすべての人が1つ以上回答してくれました。

全体では、「①農業体験（学校や家で野菜などを育てることを含（ふく）む）」を選んだ人が97人（全体の約70%）と1番多く、多くの方が自分で野菜などを育てたりする農業体験を経験していることがわかりました。

2番目に多かったのは「④地域の農林水産物を使った学校給食」で、81人（58%）となり、多くの学校の給食に地域の農林水産物が使われており、生徒もそれを意識して食べていることがわかりました。

「その他」の回答としては、「野菜を育てている人の畑へ行って野菜をもらってB級品を売ったりすることを学校でした。」といったものがありました。



Q6 Q5で答えた中で、あなたが特に楽しかったり、よくおぼえているもの（1～3こまで）をくわしく教えてください。

【自由回答】

「特に楽しかったり、よく覚えている体験」で1番多かった回答は、「自分で育てたり、収穫したものを食べた」という内容で、74人（約53%）が農業体験や調理実習などの体験を書いてくれました。

特に、芋ほり、田植え・稲刈り、野菜の栽培が多く、中にはさとうきび、松阪赤菜といった、その地域でしか体験できないものもありました。感想として、「おいしかった」という感想が多く、自分たちで作ったもの、みんなで食べるものは特においしく、記憶に残る体験になることがわかりました。

次に、社会見学や職場体験については18人、学校給食については17人が体験を書いてくれました。

学校給食では、地域の野菜、伊勢うどん、タイ、松阪牛など、その地域ならではの食材や、農業体験のさつまいもが給食で出た、といったものもありました。

回答（一部）

| |
|---|
| 学校給食で違う学年の子が育てたさつまいもを使った料理を食べたのが美味しくてよく覚えている |
| 給食の献立表に地場産品のマークがついていて、その日が楽しみだった。 |
| 小学校の給食で松阪牛のすき焼が出てくるのが、メニューをみて嬉しかったです。 |
| 地元の食材を使った給食を食べた時にこんなのが地元にあったのかとびっくりした |
| 給食の先生が来て、食育の授業をしてくれた。 |
| 育てたきゅうりがおいしかった。 |
| お米作りは学校で体験させて貰った事がある。自分が身近に関われるものとなると野菜作り。自分が育てた野菜は小さくても形が変でも美味しく感じる。 |
| 釣りもしたいがやり方や場所がわからない。 |
| 肉や卵やお茶はきっかけがないと関わる事があまりない。 |
| 家で、父と一緒に自宅の畑を耕したり苗を植えたりしたことが楽しかった。 |
| 家で野菜や、果物を育てて収穫するのが楽しかった。 |
| 学校の授業でバケツを使って苗を育てた |
| 自分で夏野菜を育てて、食べてすごくおいしかった。 |
| 祖父の家での田植え稲刈り |
| 虫が出て怖かった |

| |
|---|
| 田植えを小学校の頃裸足で田んぼに入ってしまったことは今でも覚えてるくらい楽しかった |
| 毎年の芋掘りが楽しみ |
| 野菜を収穫するのが楽しかった。でも虫がこわかった。 |
| 学校で野菜や米などを育てて収穫した。 学校給食で伊勢うどんがでる。他にも地元のものをつかった給食もあり美味しい。 家でも食べたいと思って買って食べた。 |
| 家庭菜園の手伝いをして、収穫した野菜が甘くておいしかった。 『海と日本』プロジェクトで鯛の養殖場の見学をし、鯛にえさをあげたことが楽しかった 小学校の給食に、近所の人野菜が出たのでうれしかった。 |
| さとうきびを収穫して機械でしぼりサトウキビジュースを飲んだ。 |
| 家の畑で家族と野菜を育ててみんなで、食べた事 小学校でクラスみんなでサツマイモを育てて、調理実習をして、食べた事 小学でクラスの間で大豆を育てて、きな粉にしてきな粉餅を食べた事 |
| 学校で、自分たちで作った野菜を使ってピザを作ったのが楽しかった よく給食で鈴鹿のお茶を使った給食がでるのが美味しくて印象に残っている（お茶うどんや、お茶プリン等） |
| 学校で私の住んでいるところの野菜である、松阪赤菜を育てて収穫しました。それを、調理実習で調理し松阪赤菜の美味しさを改めて実感しました。最初松阪赤菜を「食べたくないなあ」と言っていた人も「美味しかった」に変わっている人もいました。とても楽しい買ったしい経験をしたと思いました。 |
| 夏休みの家庭科の宿題の三重県産のものを使って料理を考えるコンクール |
| 赤須賀のはまぐり体験が楽しかった |
| 茶業振興センターに行ったときにかぶせ茶を入れて飲んだのが印象的で、今まで飲んだお茶と違って美味しかったのが、衝撃でした。 |
| 職業体験で米農家さんにお手伝いに行ったこと |
| お味噌汁をつくったが、あまり美味しくなかった |
| 小学校の時に大豆を作って味噌を作って1年後に料理して食べた。 地域の人を呼んで料理を振る舞って喜んでもらえて嬉しかった。 |
| 北部給食センターの調理栄養士の方が授業をしに来ること 授業で野菜を育てて収穫したものを調理実習で食べること 野菜農家さんの畑へ直接行ってB級品を売ること |
| 農家の方々の収穫感謝祭に参加させてもらったことがあります。とてもいい思い出です。 |
| 農業体験の苗植えをして、腰が痛くなって大変さが伝わった。 |
| 小学生の時に地元の人と植えたさつまいもを収穫して焼き芋にしてみんなで食べたことです。 |

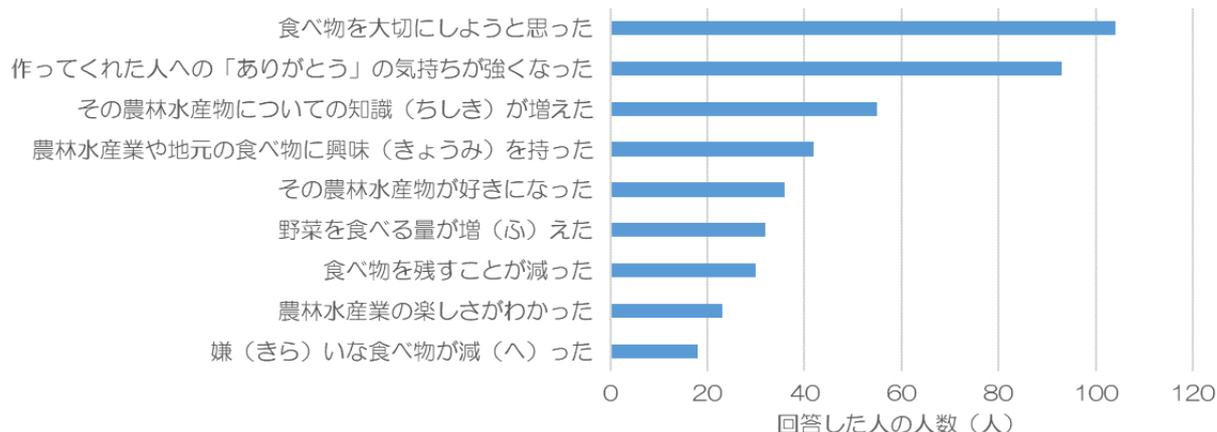
Q7 Q6の体験や勉強をして、どんないいことがありましたか。
あてはまるものをすべてえらんでください。

【複数回答】

農業体験などを経験してよかったことについては、「食べ物を大切にしようと思った」を選んだ人が104人（全体の約75%）、「作ってくれた人への「ありがとう」の気持ちが強くなった」を選んだ人が93人（全体の約67%）と半数以上の人が選んでくれました。

また、「嫌（きら）いな食べ物が減（へ）った」は18人（全体の約13%）と一番少なく、どの年代でも一番少ない結果となりました。

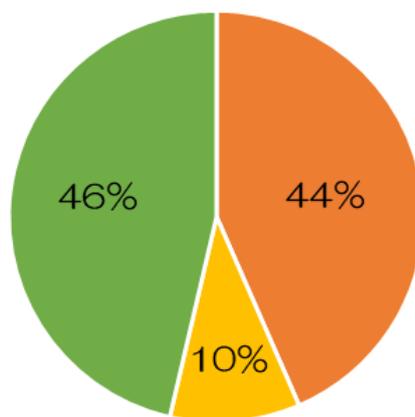
農業体験などを経験してよかったこと



Q8 あなたのまわりや知っている人に農林水産業をしている方はいますか。

【単一回答】

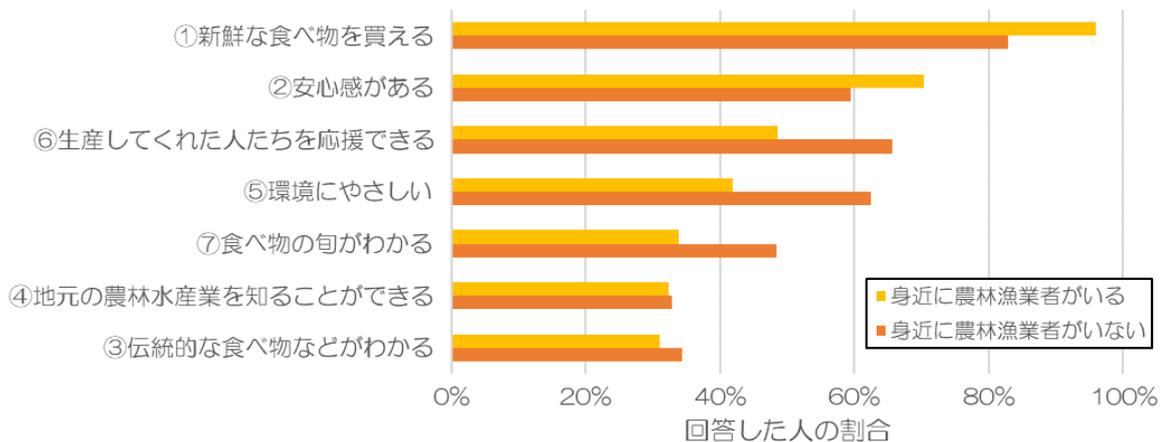
まわりや知っている人に農林水産業をしている方が「いる」と回答した人は54%で、だいたい半分ずつに分かれました。



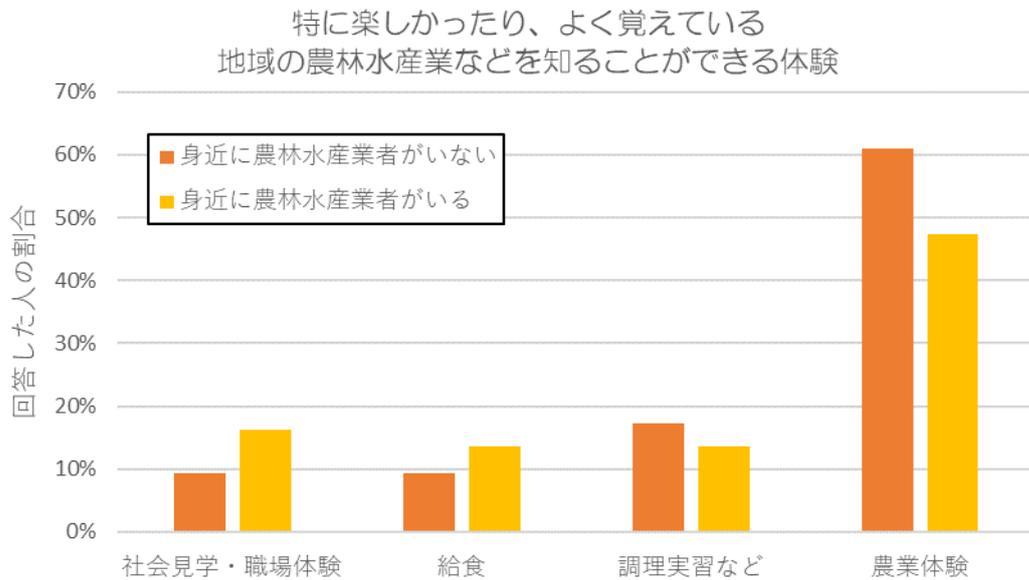
- いる（家やおじいさん、おばあさん、親戚（しんせき））
- いる（上記の「家やおじいさん、おばあさん、親戚」以外の知っている人）
- いない

また、Q3では「地産地消」のよいと思うことについて、身近に農林漁業者がいる人は「新鮮」、「安心感」、身近にいない人は「生産してくれた人を応援できる」、「環境にやさしい」、「匂がわかる」と回答する人が多い結果となりました。

「地産地消」のよいと思うこと



Q6の「特に楽しかったり、よく覚えている地域の農林水産業などを知ることができる体験」では、身近に農林水産業者がいない人は「農業体験」を、身近にいる人は「社会見学や職場体験」が記憶に残りやすいことがわかりました。



Q9 「農林水産業」にはどんなイメージがありますか。
 あてはまるものをすべてえらんでください。

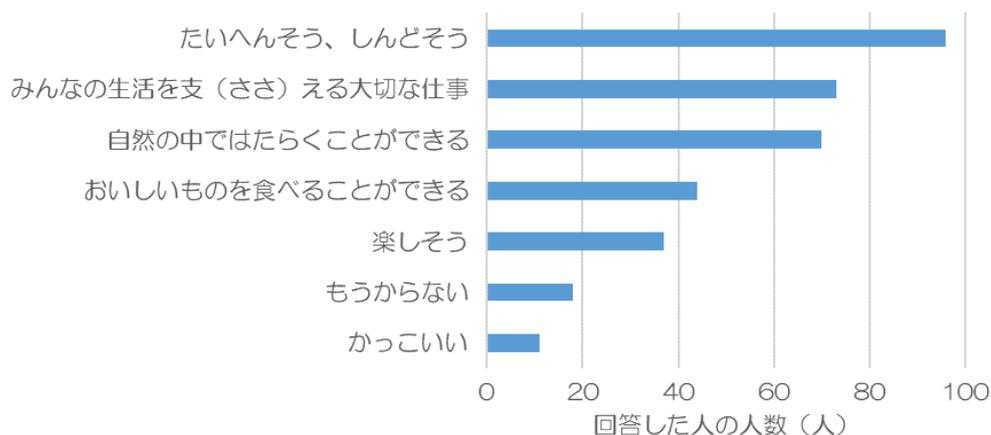
【複数回答】

農林水産業のイメージとしては、「たいへんそう、しんどそう」を選んだ人が96人（全体の約70%）と1番多く、次に「みんなの生活を支（ささ）える大切な仕事」が73人（全体の約53%）、「自然の中ではたらくことができる」が70人（全体の約50%）となり、半数以上の人を選びました。

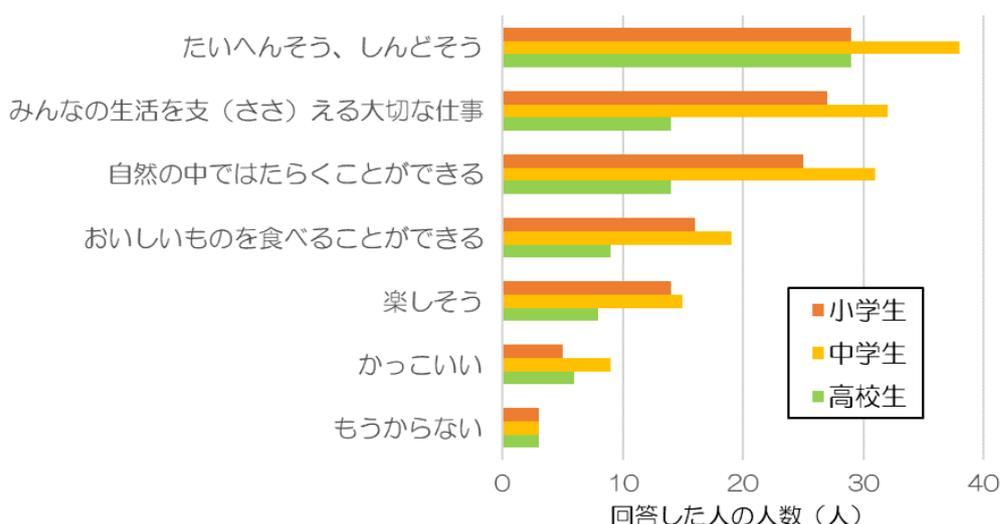
年代別では、「みんなの生活を支（ささ）える大切な仕事」、「自然の中ではたらくことができる」を小学生、中学生では約60%が回答しましたが、高校生では約35%でした。

その他の回答としては、「夏があつくてしんどい」、「高齢化が進んでいる仕事」、「収入にばらつきが出そう」、「野菜は水やり大変そう」といったものがありました。

「農林水産業」のイメージ

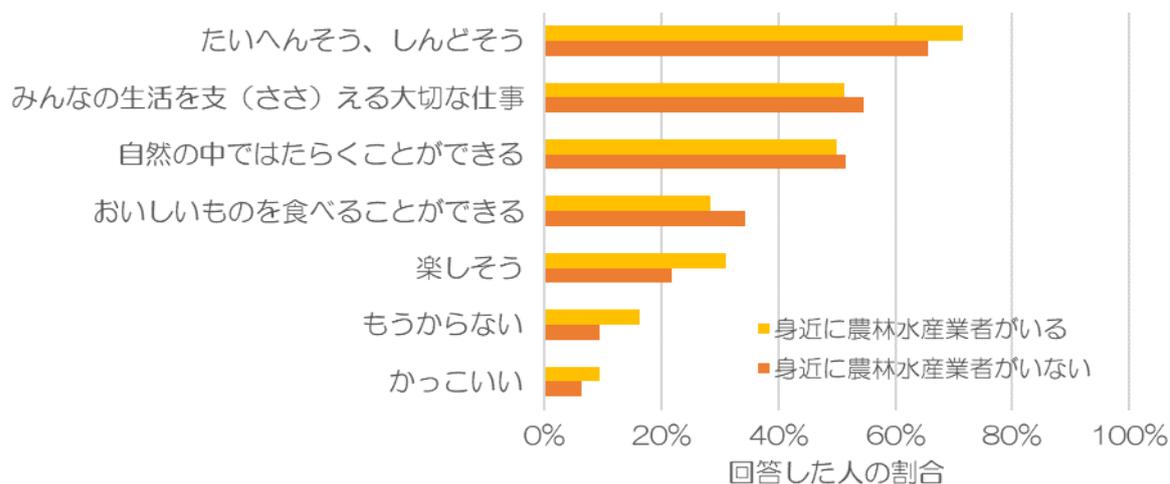


「農林水産業」のイメージ（年代別）



また、農林水産業のイメージは、身近に農林水産業者がいるかどうかで、回答に違いはあまりありませんでしたが、身近に農林水産業者がいる人のほうが「楽しそう」、「もうからない」と回答した人がやや多くなりました。

「農林水産業」のイメージ



Q10 あなたが知っている三重県の農林水産物（有名だと思ふものやよく食べるものなど、10こまで）を教えてください。

【自由回答】

知っている三重県の農林水産物を書いてもらったところ、385この回答があり、海のもの、山のもの、野菜、畜産物や料理など、幅広い回答がありました。

中でも、「伊勢海老」、「松阪牛」、「茶」、「みかん」、「米」は特に多くなりました。

また、「答志島のトロさわら」、「尾鷲ひのき」、「嬉野大根」といった地域の特産品や、「赤福」「伊勢うどん」といった三重県の名物を書いてくれた人もいました。

| 種類 | 合計 | 回答内容 () の中の数字は回答人数 |
|-------------------|----|---|
| 海・川のもの 124 | | |
| | 4 | 海産物(4) |
| 魚 | 19 | 魚(4)、アジ(2)、イワシ(1)、ウナギ(2)、サワラ(1)、答志島のトロさわら(1)、サンマ(1)、シシャモ(1)、タイ(3)、三重真鯛(1)、尾鷲のタイ(1)、尾鷲のブリ(1) |
| 貝 | 33 | アサリ(2)、アワビ(3)、牡蠣(13)、的矢牡蠣(1)、サザエ(1)、しじみ(1)、はまぐり(11)、ホタテ(1) |
| 海藻 | 26 | あおさのり(9)、ノリ(9)、ひじき(4)、わかめ(カットワカメ含む)(4) |
| その他魚介類 | 40 | 海老(2)、伊勢海老(37)、タコ(1) |
| 宝石 | 2 | 真珠(2) |
| 山のもの 14 | | |
| 樹木 | 2 | ひのき(1)、尾鷲ひのき(1) |
| きのこ | 10 | きのこ(1)、エリンギ(1)、しいたけ(4)、しめじ(2)、ぶなしめじ(1)、松阪しめじ(1) |
| その他 | 2 | タケノコ(1)、ジビエ(1) |
| 田畑のもの 172 | | |
| 米 | 29 | 米(22)、コシヒカリ(6)、ミエライスの無洗米(1) |
| 野菜 | 49 | 野菜(2)、あかな(1)、松阪赤菜(2)、アレッタ(1)、かぶ(1)、かぼちゃ(1)、キャベツ(1)、キュウリ(1)、小松菜(2)、自然薯(2)、大根(5)、嬉野大根(3)、トマト(4)、ナス(1)、なばな(8)、三重的なばな(1)、ニンジン(2)、白菜(2)、ひのな(1)、ほうれん草(1)、まこもたけ(5)、ミニトマト(1)、モロヘイヤ(1) |
| 果物 | 51 | 果物(1)、イチゴ(6)、イチジク(1)、梅(1)、ピワ(1)、ブドウ(1)、ブルーベリー(1)、マスカット(1)、みかん(25)、柑橘類(1)、柿(4)、台寺柿(4)、梨(3)、久居の梨(1) |
| 茶 | 43 | 茶(30)、かぶせ茶(1)、伊勢茶(10)、亀山茶(1)、松阪茶(1) |
| 畜産物 59 | | |
| | 2 | 肉(2) |
| 牛 | 39 | 牛(1)、牛肉(3)、松阪牛(32)、伊賀牛(3) |
| 豚 | 3 | 豚(1)、豚肉(1)、松阪豚(1) |
| 鶏 | 8 | 鶏肉(2)、松阪鶏(2)、卵(4) |
| 乳製品 | 6 | 牛乳(2)、大内山牛乳(2)、大内山ヨーグルト(1)、鈴鹿山麓低温殺菌牛乳(1) |
| その他 | 1 | エスカルゴ(1) |
| 料理など | | |
| 料理など | 14 | 赤福(2)、あさりしぐれ(1)、伊勢うどん(3)、刺身(1)、酒(1)、たくあん(1)、てこね寿司(2)、豆腐(1)、なまぶし(1)、へんば餅(1) |
| その他 | | ※貝のカキか、果物のカキかわからなかったもの |
| その他 | 2 | かき(1)、カキ(1) |